

---

2025/8/20

第 17 回アカデミア交流会

「口腔常在微生物叢の構成と健康との関連についての疫学的検討」

講演者：九州大学大学院歯学研究院 口腔予防医学分野 竹下 徹 教授

場所：オンライン開催

参加者：77 名（オンライン参加 70 名＋東京会場 7 名）

JMBC では、定期的にアカデミアとの交流会を開催しています。

今回は、九州大学大学院歯学研究院 口腔予防医学分野 竹下 徹先生にご登壇頂き、「口腔常在微生物叢の構成と健康との関連についての疫学的検討」について、ご講演頂きました。

先生は、福岡県久山町を中心とした調査フィールドにおいて歯科健診を行いながら口腔検体を収集し、DNA を分析する網羅的微生物群集解析法を駆使した分子疫学的調査による口腔常在微生物叢の正常像と疾患関連パターンの探索や特定を進めてこられました。例えば、ヒト口腔常在細菌叢のタイプは、*Prevotella*, *Veionella*, *Streptococcus* 属細菌等からなる GroupI タイプと *Neisseria*, *Haemophilus*, *Porphyromonas* 属細菌等からなる GroupII タイプに大別され、この両タイプが拮抗関係にあること、さらに GroupI タイプの方が虫歯や歯周病の割合が高く、高齢者や高 BMI 者でもこのタイプの割合が多いことが判ってきており、病原細菌のみならず常在細菌叢バランスの制御が健康増進や疾患予防に重要であると述べられました。また、常在細菌叢バランスを制御し健康増進に向けたアプローチ法（ヨーグルト摂取）などについてもご紹介いただきました。

ご講演後の質疑応答も活発な議論が行われ、大いに盛り上がりました。



竹下先生

---

○竹下先生の略歴

2005年 九州大学歯学部卒業

2009年 九州大学大学院歯学府博士課程修了・博士（歯学）取得

2009年 九州大学大学院歯学研究院口腔予防医学分野・助教

2013年 九州大学大学院歯学研究院口腔予防医学分野・准教授

2016年 九州大学大学院歯学研究院 OBT 研究センター・准教授（兼任）

2023年 九州大学大学院歯学研究院口腔予防医学分野・教授

○受賞歴

2011年 歯科基礎医学会賞

2014年 日本口腔衛生学会学術賞 LION AWARD

---